



昌文社の企画者・制作者が語る 読んで楽しい制作物の小話

拝啓 新春の候 謹んで新年のお慶びを申し上げます

さて 新年のお祝いの余韻も残る睦月の上旬に 早速ではありますが  
制作部・事業推進部による『昌プロニュースペーパー』の第2号をお届けいたします  
第1号をお届けしたお客様には「次号も楽しみにしています」とのお声も頂き  
大変嬉しく 今号もより一層に張り切って より良いコンテンツを揃えました  
普段は 皆様となかなか接することのない私たちですが

少しでも楽しんでお読みいただけるものを お届けできればと思っています

寒さも厳しくなってきましたが 体調など崩されませんよう ご自愛くださいませ 敬具

株式会社 昌文社 制作部・企画部門 事業推進部  
編集委員 一同



今回の使用例紹介  
NEW  
PRESENTS

## 驚き!の貼ってはがせる剥離型シート **新商材** 「吸着シート コンクリート」ってすごい!?

### ○ ショールームで活躍

イベントに応じた表現の仕方は様々ですが、ショールームなどで最大限に活躍する新商材が「自己吸着シート コンクリート」です。

これまで、一度貼ってしまうと剥がすことも困難だった床の装飾。しかし、このシートでは、シールのように貼るだけで簡単にイメージチェンジが可能となり、剥離の際には粘着ノリが残ることもなく、お好きなデザインを印刷することができるので、斬新かつ画期的な装飾が行えます。シート表面には、滑り止めもついているため、その上を歩いたり、展示物を飾ることに心配もありません。

時期やイベントに合わせて、床が変わる。空間の大部分を占める床が変わることは、空間のイメージを一新することとイコールとも言えます。裏面のイメージ刷新後の写真と見比べてみて、その違いを実感してください。



## ○ 同じ場所でも全く違うイメージを

シートの形と色。これを変えるだけなのに、同じ場所でも全く違う印象を与える空間演出が可能になります。

表面の店内は、お正月ムードのめでたい印象を与える赤を中心にしていましたが、クールな紺色のシートに変えるだけで、高級車の格式の高さを表す店内に様変わりします。また、四角から円形に変えるだけで、まるで大型カーイベントの会場のような高級感を演出できます。

背面のポスターと雰囲気を合わせた床づくりが、常に真新しく、お客様の目を奪う空間を支えます。



## 商材を語る

自己吸着シートの「自己吸着」とは、粘着剤を使わない吸着方法で、目には見えないミクロの吸盤状の表面が壁面に貼り付くことで、ノリなどの粘着は残らない上に、強い吸着力を保つ画期的な吸着のことを言います。

今回ご紹介している「吸着シート コンクリート」も、その仕組みを使っているシートの一つです。

コンクリートやアスファルトのガラガラとした面にしっかりと貼り付く強さを持ちながら、剥がすときには粘着剤を残しません。イベント会場の順路づくりや誘導など、レンタルスペースであっても気軽に行えて、屋外も屋内も使用場所を問わないため、どんな場所でもご使用いただけます。

こんな会場が作りたい! そんなお声のお応えしますので、どうぞお気軽にお問い合わせください!

- 品番 SHT-08-CA
- 商材名 吸着シート コンクリート
- 剥離 可
- 再貼付 不可
- 貼付適合場所 アスファルト・コンクリート



屋外の広告



順路を示す



ビルの通路

### キレイな写真、その仕組み

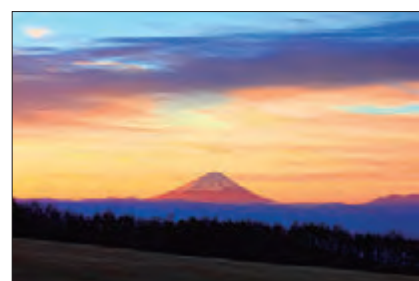
キレイと言っても、今回お話させて頂いたたくのは、被写体や対象物の事ではなく、印刷・現像した際には、はっきりと鮮明に見える写真のお話しです。

「解像度」という言葉を聞いたことはありませんか? 写真の鮮明さを決めるこの「解像度」。1インチ平方の中に、どれだけのドット数が含まれているかを表すもので、ドットの密度の事を言います。密度が



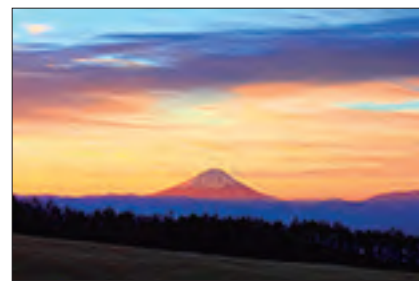
高くなるほどよりキレイで、低いものでは荒くなります。印刷される画像に必要な解像度は「300〜350 dpi」。ウェブページなどで使用される画像の解像度は「72 dpi」。もちろんドット数が多くなれば、データのサイズも大きくなり、また、ウェブ用の写真が印刷に向かない原理はこの「解像度」のためなのです。

この解像度というものは、チラシやポスターもそうですが、私たちが日常で現像する写真などでも同じ原理です。ひと昔前、ガラケーのカメラで撮影した写真を現



解像度 350dpi

広大な自然も下の画像みたいに、ちょっと残念ですね...  
鮮明度がこんなに違うのも、解像度によるものなんです! 並べて見ればと面白!



解像度 72dpi



像してみたら、荒くてとても見れる写真ではない、ということもありました。それに比べるとスマホのカメラでは、解像度が200 dpi前後あるようなので、現像してもキレイなのです(機種による)。

解像度の違いは、写真を一見するだけでは判断のつきにくいものもありますので、「この写真はどうかんだらう?」と思った時には、ぜひ弊社営業マンに一声お掛け下さい。印刷や現像の際に、キレイな写真が刷りあがるかどうか、拝見させていただきます(長浜記)

